



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート (4月)

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2022年4月29日(金・祝) 10:30-12:00

会場：オンライン (Zoom)

参加者：18名 (ディベーター8名、ジャッジ1名、オーディエンス6名)

はじめに PDA 代表理事中川智皓より、本日のキーノートスピーカーである東北大学大学院情報科学研究科教授乾健太郎先生の紹介がありました。乾先生は理化学研究所革新知能統合研究センター自然言語理解リームリーダー・国立科学研究所客員教授を兼任されています。参加者は乾先生のキーノートスピーチを楽しみにディベートに向けて準備を始めました。



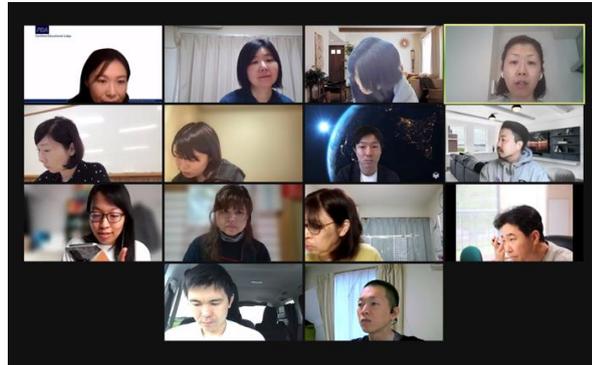
キーノートスピーカ紹介

ディベートの様子

キーノートディベートの論題は、Debates are better judged by AI than by humans. (ディベートは、人間よりも AI に指導されるほうがよい。) でした。準備時間中はオーディエンスが論題について質問したり、ブレイクアウトルームでロジックツリーを活用しながら準備する様子が見られました。ディベートでは、AI の特徴や人間の特徴を分析しながら裁判官としてどちらが相応しいかについて議論しました。



準備時間中の質疑応答(オーディエンス)



スピーチの様子

キーノートスピーチの様子

キーノートスピーチでは、乾先生より、自然言語処理の最先端研究についてや、ディベートの論題でもあった「AI」の実態についてご説明いただきました。ディベートの自動評価は可能なのかどうかについて、AIにできること、AIにはまだ難しいことなどについても解説が行われました。

キーノートスピーチ後は質疑応答の時間がとられ、ディベートで議論されたAIの特徴が妥当なものなのか、研究ではどのように考えられるのかなどについてたくさん質問が飛び交いました。「ディベートをするAIとディベートをジャッジするAIだとどちらの方がより難しいのか」など興味深い質問についてもご回答いただき、多くの学びを得る機会となりました。



参加者の声（アンケートより抜粋）

とても楽しかったです。また機会がありましたら参加したいです！ありがとうございました。

とてもレベルの高いディベートとキーノートレクチャーを拝見させていただきました。また参加したいです。ありがとうございました。

徐々にディベートの場に身を置きましたが、とても楽しかったです。みなさんととても素晴らしいので、全く太刀打ちできない気がしますが、頑張ります。また、乾先生のお話も興味深かったです。ありがとうございました。

とても勉強になりました。また参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

ラウンドは、河野先生とプレパできて勉強になりました。

キーノートレクチャーは、ものすごく面白かったです。

ますますAIがジャッジするのが不可能だったと驚きました。

いい機会をありがとうございました。

非常に刺激になりました。ありがとうございました

本日は素晴らしい機会にご招待頂きありがとうございました。自分がディベートする機会がなかなかない中、ディベートをさせて頂きありがたかったです。ですが実際にはそれ以上に、周りのディベーターの皆様のレベルが高く、英語も上手で、一緒にラウンドができて大変刺激を受け勉強になりました。また、最後のレクチャーもAIについて学ぶことができ、大変ためになりました。今回のように、AIについて正確な知識がないままディベートすると的外れな議論になりますが、ただそれでも、今回のようにまずディベートでテーマについて知り、関心を持った段階で知識を学ぶと大変学びが大きいと感じました。本日はありがとうございました。運営お疲れ様です！

参加者の皆様方のディベート実践がとても楽しかったです。また乾先生のレクチャーではAI記述式採点についてのしくみをレクチャーいただきました。ジャッジも頑張りたいと思いました。ありがとうございました。

参加されている方々が英語教師の方ばかりでとてもレベルが高く緊張しました。周先生と久しぶりに同じチームでディベートできてうれしかったのですが、役割をうまく果たせず反省ばかり残りました。ディベートは楽しい反面、本格的に学び始めて5年目？ですが、教わったことをなかなか実行できず、歯がゆい思いばかりです。しかしほんの一瞬でもうまくできたときには満足感、達成感を得られます。この感覚を一人でも多くの生徒に味わってもらって英語力向上に貢献できたらと秘かに願っています。今日はありがとうございました。次回もできたら参加したいです。